第2章 教育行政

第1節 教育委員会

1 教育委員会

令和3年12月24日付けで正木好男委員が再任され、同日付で教育長職務代理者に指名された。

17 (4) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1								
職名	氏 名	就任年月日	職業	備考				
教育長	鈴木 淳一	平成 31 年 4月1日 (2期目)		福島市				
委 員 教育長職 務代理者 (R3.12.24~)	正木 好男	令和3年 12月24日 (2期目)	会社顧問	いわき市				
委員	吉津 健三	令和元年 12月27日	弁護士	郡山市				
委員	成澤 勝蔵	令和2年 10月19日	自営業	会津若松市				
委 員 教育長職 務代理者 (R2. 10. 19 ~R3. 12. 23)	浅川 なおみ	平成 31 年 4月1日 (2期目)	ピアノ 教 室 主 宰	白河市				
委員	大村 雅惠	令和2年 10月19日	会 代 表 取締役 社 長	福島市				

2 審議事項

4月定例会(R3.4.23)

- 審議事項
 - (1) 教職員の懲戒処分について
 - (2) 令和4年度福島県公立学校教員採用予定者数について
 - (3) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (4) 退職手当の支給制限の変更について
- 〇 報告事項
 - (1) 令和3年度福島県立高等学校入学者選抜の結果について
 - (2) 令和3年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜の 結果について
 - (3) 訴訟判決について
 - (4) 訓告処分等について
- 協議事項
 - (1) 第二次福島県県立特別支援学校全体整備計画における令 和4年度開校の伊達地区特別支援学校について

5月定例会(R3.5.20)

○ 審議事項

- (1) 福島県立図書館協議会委員の任免について
- (2) 福島県社会教育委員の任免について
- (3) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (4) 教職員の懲戒処分について
- 〇 報告事項
 - (1) 令和4年度使用教科用図書の採択等に関する答申について
 - (2) 訓告処分等について

6月定例会(R3.6.21)

- 審議事項
 - (1) 令和3年度6月補正予算案(教育委員会関係部分)について
 - (2) 福島県立特別支援学校条例の一部を改正する条例案について
 - (3) 教職員の懲戒処分について
 - (4) 教職員の懲戒処分について
 - (5) 教職員の懲戒処分について
 - (6) 令和4年度使用教科用図書調査研究資料について
 - (7) 退職手当の支給制限について
- 〇 報告事項
 - (1) 訓告処分等について
- 協議事項
 - (1) 第7次福島県総合教育計画中間整理案について

7月定例会(R3.7.9)

- 審議事項
 - (1) 教職員の懲戒処分について
- 〇 報告事項
 - (1) 福島県いじめ問題対策委員会による調査について
 - (2) 訓告処分等について

8月定例会(R3.8.23)

- 審議事項
 - (1) 令和2年度福島県教育委員会の事務の管理及び執行 状況の点検・評価結果について
 - (2) 福島県立特別支援学校学則の一部を改正する規則について
 - (3) 教職員の懲戒処分について
 - (4) 教職員の懲戒処分について
 - (5) 教職員の懲戒処分について
 - (6) 教職員の懲戒処分について
 - (7) 令和3年度福島県指定文化財の指定に係る諮問について
 - (8) 福島県指定重要無形文化財保持団体の認定の解除等に係る諮問について
 - (9) 令和4年度使用県立中学校の教科用図書の採択について
 - (10) 令和4年度使用県立特別支援学校小学部・中学部の 教科用図書の採択について

- (11) 教育職員免許状の取上げについて
- (12) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (13) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (14) 退職手当の支給制限について
- 〇 報告事項
 - (1) 訓告処分等について

9月定例会(R3.9.15)

- 審議事項
 - (1) 令和4年度福島県立中学校入学者選抜について
 - (2) 令和4年度福島県立高等学校入学者選抜について
 - (3) 令和4年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜について
 - (4) 令和3年度9月補正予算案(教育委員会関係部分)について
 - (5) 教職員の懲戒処分について
 - (6) 教職員の懲戒処分について
 - (7) 令和3年度教育・文化関係表彰について
 - (8) 教育職員免許状の取上げについて
 - (9) 令和4年度福島県公立学校実習助手採用予定者数及び 令和4年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用予定者数に ついて
- 〇 報告事項
 - (1) 訓告処分等について

10 月定例会(R3. 10. 15)

- 審議事項
 - (1) 令和4年度福島県立学校生徒募集定員について
 - (2) 福島県立図書館協議会委員の任命について
 - (3) 令和4年度人事異動方針及び各人事異動実施要項について
 - (4) 令和3年度教育・文化関係表彰について
 - (5) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (6) 令和4年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験について
- 〇 報告事項
 - (1) 訓告処分等について

11 月定例会(R3.11.26)

- 審議事項
 - (1) 第7次福島県総合教育計画について
 - (2) 福島県指定重要文化財の指定について
 - (3) 令和3年度12月補正予算案(教育委員会関係部分) について
 - (4) 工事請負契約の一部変更案について
 - (5) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (6) 教職員の懲戒処分について
 - (7) 教職員の懲戒処分について
 - (8) 教職員の懲戒処分について
 - (9) 教職員の懲戒処分について

- (10) 令和3年度中学生・高校生の科学・技術研究論文野口 英世賞の受賞者について
- (11) 令和3年度中学生・高校生の国際理解・国際交流論文 朝河貫一賞の受賞者について
- 〇 報告事項
 - (1) 訓告処分等について
- 協議事項
 - (1) 県立高等学校改革後期実施計画素案について

12 月定例会(R3.12.23)

- 審議事項
 - (1) 福島県教育委員会文書等管理規則の一部を改正する規則について
 - (2) 福島県立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
 - (3) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (4) 教職員の懲戒処分について
 - (5) 教職員の懲戒処分について
 - (6) 教職員の懲戒処分について
 - (7) 教育職員免許状の取上げについて
 - (8) 教育長臨時代理による処理の承認について
- 〇 報告事項
 - (1) 生徒一人一台端末環境について
 - (2) 福島県教育委員会会計年度任用職員の分限処分について
 - (3) 訓告処分等について
 - (4) 調停について
- 協議事項
 - (1) 県立高等学校改革計画における令和5年度統合校について

1月定例会(R4.1.24)

- 審議事項
 - (1) 福島県教育委員会文書等管理規則の一部を改正する規則について
 - (2) 福島県指定重要文化財の指定の解除に係る諮問について
 - (3) 県立高等学校改革後期実施計画について
 - (4) 教職員の懲戒処分について
 - (5) 教職員の懲戒処分について
 - (6) 教職員の懲戒処分について
 - (7) 教職員の懲戒処分について
 - (8) 令和3年度教育・文化関係表彰について
 - (9) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (10) 令和4年度福島県公立学校実習助手採用候補者選考試 験の合格者について
 - (11) 令和4年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用候補者選 考試験の合格者について
 - (12) 退職手当の支給制限について
- 〇 報告事項
 - (1) 令和4年度人事異動(教員系)について
 - (2) 訓告処分等について

2月定例会(R4.2.10)

- 審議事項
 - (1) 福島県立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
 - (2) 福島県立高等学校学則の一部を改正する規則について
 - (3) 福島県立高等学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について
 - (4) 令和4年度当初予算案(教育委員会関係部分)について
 - (5) 福島県立高等学校条例の一部を改正する条例案について
 - (6) 不動産の取得案について
 - (7) 教職員の懲戒処分について
 - (8) 教職員の懲戒処分について
- 〇 報告事項
 - (1) 教職員多忙化解消アクションプランⅡについて
 - (2) 県立特別支援学校高等部生徒一人一台端末環境について
 - (3) 訓告処分等について
- 協議事項
 - (1) 令和4年度人事異動(教員系)について

臨時会(R4.2.25)

- 審議事項
 - (1) 校長及び教員としての資質の向上に関する指標[第2版]について
 - (2) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (3) 令和4年度教育庁職員(課室長以上・教育事務所長) 及び教育機関の長(教員系)の人事について
 - (4) 令和4年度市町村公立学校長の人事について
 - (5) 令和4年度県立学校長の人事について
- 〇 報告事項
 - (1) 令和4年度教育庁及び教育機関の主要職員(教員系) の人事について
 - (2) 令和4年度市町村公立学校副校長及び教頭の人事について
 - (3) 令和4年度県立学校副校長及び教頭の人事について
 - (4) 令和5年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験について

3月定例会(R4.3.23)

- 審議事項
 - (1) 学びの変革推進プランについて
 - (2) 福島県指定文化財の指定について
 - (3) 福島県指定重要文化財の指定の解除について
 - (4) 教職員の懲戒処分について
 - (5) 教職員の懲戒処分について
 - (6) 教職員の懲戒処分について
 - (7) 教職員の懲戒処分について
 - (8) 教職員の懲戒処分について
 - (9) 教職員の懲戒処分について
 - (10) 教科用図書選定審議会委員の任命について
 - (11) 令和4年度教育庁職員(課室長以上・教育事務所長) 及び教育機関の長の人事について

- (12) 令和4年度市町村公立学校長の人事について
- (13) 令和4年度県立学校長の人事について
- (4) 令和3年度教育・文化関係表彰について
- 〇 報告事項
- (1) 令和4年度教育庁及び教育機関の職員の人事について
- (2) 令和4年度市町村公立学校教職員の人事について
- (3) 令和4年度県立学校教職員の人事について
- (4) 訓告処分等について

第2節 教育庁組織

政策監本田伸雄教育次長(業務)丹野純一県立高校改革監菅野崇教育庁参事(人事・企画)助川浩一

課室名	職名	課長	等名
教育総務課	課長	髙瀬	智美
	庁主幹兼副課長	草野	博行
	庁企画主幹兼副課長	田母神	賢一
財務課	課長	渡部	誠二
	主幹兼副課長	長島	和則
施設財産室	室長	渡邉	昌明
	主幹	木元	正幸
職員課	課長	二瓶	博昭
	主幹兼副課長	原田	大輔
	主幹	菅野	与彦
福利課	課長	穂住	由勝
	主幹兼副課長	高橋 美	美恵子
社会教育課	課長	渋川	卓也
	主幹兼副課長	新井	里美
	主幹	関	忠昭
文化財課	課長	本田	智枝
義務教育課	課長	石幡	良子
	主幹兼副課長	情野	貴之
	主幹	川井	孝寿
	主幹	佐藤	敏宏
高校教育課	課長	平澤	洋介
	主幹兼副課長	平野	茂之
	主幹	髙橋	喜智
	主幹	亀田	光弘
県立高校改革室	室長	小林	寿宣
特別支援教育課	課長	郷家	俊哉
	主幹兼副課長	根本	健一
	主幹	柳沼	徹
健康教育課	課長	佐藤	隆宏
	主幹兼副課長	坂詰	康
	主幹	鈴木	哲

教育事務所

_	1× 17 + 10/1/1									
	教育	事務所	所長	・次長	名	課長	: 名			
Ī	県	北	所長	長谷月	川浩文					
			次長(総)	佐藤袴	谷一郎	総務社会教育(兼)	佐藤袖	谷一郎		
			次長(業)	小野	真教	学校教育(兼)	小野	真教		
	県	中	所長	板橋	竜男					
			次長(総)	松崎	孝一	総務社会教育(兼)	松崎	孝一		
			次長(業)	橋本	一弥	学校教育(兼)	橋本	一弥		
	県	南	所長	鈴木	正和					
			次長(総)	固山	博之	総務社会教育(兼)	固山	博之		
			次長(業)	小野	聡	学校教育(兼)	小野	聡		
	会	津	所長	横山	修					
			次長(総)	曳地	敏治	総務社会教育(兼)	曳地	敏治		
			次長(業)	原	孝行	学校教育(兼)	原	孝行		
	南	会 津	所長	西牧	泰彦					
			次長(総)	本多	智洋	総務社会教育(兼)	本多	智洋		
_			次長(業)	栗木	孝直	学校教育(兼)	栗木	孝直		
	相	双	所長	塙	広治					
			次長(総)	佐藤	繁光	総務社会教育(兼)	佐藤	繁光		
_			次長(業)	武口	隆行	学校教育(兼)	武口	隆行		
	<i>\</i> \	わき	所長	菊池	淳一					
			次長(総)	山口	聖一	総務社会教育(兼)	山口	聖一		
			次長(業)	大内	克之	学校教育(兼)	大内	克之		

所管教育機関等

// E 1// [M/M 1]			
教育機関名	所館長年	名	次長等名
			次長
			宍戸 喜孝
福島県教育センター	佐藤秀	÷ ¥:	総務管理部長(兼)
佃局界教育ピングー	在際 乃	天	宍戸 喜孝
			研究•研修部長
			猪俣 一教
			主幹兼事務長
与自用性四十级 <u>机大力</u> ,5		- 44.	長沢 智司
福島県特別支援教育センター	西牧 辰	典	企画事業部長
			鈴木 龍也
		داداد	副館長
福島県立図書館	岡崎 拓	哉	島田淳
			副館長心得
福島県立美術館	長根由里	!十	堀 宜雄
		1	副館長
福島県立博物館	鈴木	晶	川延 安直

第3節 企画調整

1 教職員現職教育計画の策定

(1) 福島県公立学校教職員現職教育計画

教職員現職教育担当者会議を開催し、令和4年度の教職 員研修計画及び研究学校(地区)指定計画について、策定に 関する協議や関係課・所間の調整を行い、「福島県公立学校 教職員現職教育計画」を策定した。

(2) 策定計画

回	開催期日	会議の場所	議事及び協議の概要
第1回	3.6.4	自治会館	○「令和4年度教職員現職教
		8 階 801	育計画」作成方針について
		会議室	○「令和4年度教職員現職教
			育計画」作成に当たっての
			具体的計画案及び検討事
			項について
			○「令和4年度教職員現職教
			育計画」作成関係日程につ
			いて
第2回	3.9.6	書面開催	○「令和4年度教職員現職教
		(新型コロ	育計画」作成に当たっての
		ナウイル	具体的計画案及び検討事
		ス感染拡	項について
		大防止の	○第1回会議からの継続協
		ため)	議事項について
			○「令和4年度教職員現職教
			育計画」作成日程について

(3) 構成員

教育総務課

企画主幹兼副課長、主任主査、管理主事

社会教育課

主幹、主任社会教育主事、社会教育主事

義務教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、 指導主事

健康教育課

主幹、主任指導主事、指導主事

特別支援教育課

主幹兼副課長、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

高校教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、 指導主事

教育センター

研究·研修部長、主任指導主事、指導主事

特別支援教育センター

企画事業部長、主任指導主事

2 調整事務

(1) 教育庁内企画・調整事務

- ア 総合教育計画に関する連絡調整
- イ 県教委重点施策に関する連絡調整
- ウ 県教委点検・評価に関する連絡調整
- エ 県重点事業に関する連絡調整
- オ 県重点施策評価に関する連絡調整
- カ 政府予算対策に関する連絡調整
- キ 双葉地区教育構想推進事業に関する連絡調整

(2) 知事部局との調整事務

ア 総務部

行財政改革推進本部、総合教育会議、風評・風化プロ ジェクトチーム、内部統制推進本部会議

イ 危機管理部

安全で安心な県づくり推進連絡会議、国土強靱化地域 計画推進連絡会議

ウ 企画調整部

県総合計画・復興計画関係、施策評価関係、県重点事業関係、政府予算対策活動関係、過疎・中山間地域経営戦略本部会議、電子社会推進本部会議、政策調整会議、新生ふくしま復興推進本部会議、福島イノベーション・コースト構想推進本部会議、地産地消推進会議、地域創生・人口減少対策本部会議、復興対策推進プロジェクトチーム

工 生活環境部

ユニバーサルデザイン推進本部会議、環境影響評価庁 内連絡会議、循環型社会形成庁内推進会議、野生鳥獣被 害対策庁内連絡会議、環境・エネルギー施策推進庁内連 絡会議

才 保健福祉部

障がい者施策推進会議、子育て支援推進本部会議

カー商工労働部

商業まちづくり推進調整会議

キ 農林水産部

ふくしま植樹祭実行委員会、ふくしま県産木材利用推 進会議

ク 警察本部

福島県被害者等支援連絡協議会

第4節 広報・広聴

1 教育委員会だより

(1) 編集方針

教育庁の新陣容や教育行政の諸領域の中から広報を要する事項及び教職員に周知させる必要のあるものを掲載し、教育委員会施策の徹底を図る。

(2) 内容

県教育委員会重点施策、県教育委員会所管予算、県教育 委員名簿・県教育庁新陣容、県教育庁の組織及び電話番号 一覧

(3) 規格·部数

ア 規格 A4判 4ページ

イ 部数 4,000部

(4) 配布対象

市町村教育委員会、県内公立学校、私立団体連合会、各 教育関係機関、北海道・東北各県教育委員会等

(5) 発行時期

4月に発行

2 教育年報

(1) 編集方針

令和2年度の県教育行政の成果を記録し、将来に残る公 的記録として保存する。

(2) 内容

令和2年度の本県教育行政の実績

(3) 規格・部数

ア 規格 A4判 218ページ

イ 部数 140部

(4) 配布対象

市町村教育委員会、各教育関係機関

3 福島県の教育

(1) 編集方針

本県教育の実績と教育行政の要点を図式化して掲載し、 教育庁への来訪者等に配布し、本県教育に対する理解を図る。

(2) 内容

本県教育の実情及び教育行政の要点

(3) 規格·部数

ア 規格 A4判 8ページ カラー

イ 部数 950部

(4) 配布対象

教育機関への来訪者、市町村教育委員会、県内公立学校、各教育関係機関、各都道府県教育委員会等

4 ふくしま教育ニュース

(1) 編集方針

県教育委員会の教育行政施策、実績等を県民、特に保護者を対象として伝えることにより、本県教育に対する理解を図る。7月・11月の年2回発行した。

(2) 内容

ア 第56号 (7月発行)

生徒一人一台端末の導入による学びの変革 ふくしま創生サミット

令和4年4月開校の統合校について

須賀川創英館高等学校

会津西陵高等学校

いわき湯本高等学校

相馬総合高等学校

ふくしま新世高等学校

ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業募集中学生・高校生の科学・技術研究論文「野口英世賞」募集中学生・高校生の国際理解・国際交流論文「朝河貫一賞」募集福島県文化財センター白河館(まほろん)企画展の案内ふくしま子ども SNS 相談

ダイヤル SOS 等相談窓口のお知らせ

イ 第57号(11月発行)

一人一人のがんばりを認める「ふくしま学力調査」 第7次福島県総合教育計画に関する教育公聴会 第7回ビブリオバトル福島県大会地区予選会 令和3年度ふくしま高校生社会貢献活動コンテスト 第9回特別支援学校作業技能大会 いじめ防止ラウンドテーブル

「イノべんとう」開発成果報告と県庁販売会健康マネジメントプラン事業における「自分手帳」活用「ふくしま活用力育成シート」問題にチャレンジ!ダイヤル SOS 等相談窓口のお知らせ

(3) 規格・部数

ア 規格A4判4ページ カラーイ 部数第56号225,000部第57号225,000部

(4) 配布対象

県内公立学校の全保護者、県外に避難している児童生徒 の保護者、私立幼稚園及び小・中・高等学校、市町村教育 委員会、各教育関係機関等

5 教育庁各課・所・館の広報誌・紙

	我自儿百杯 //						
課·所 ·館名	広報誌・紙名	内容	発行 回数	判	ページ	発行部数	配布対象
	福島県の教育	本県教育の実情及び教育行 政の要点を図式化して表示	1	A 4	8	950	教育機関への来訪者、 教育関係機関等
教 育 総	教育委員会だより	県教育長あいさつ、教育施 策及び予算、県教育委員名 簿、県教育庁新陣容、組織 及び電話番号	1	A 4	4	4,000	県内公立学校、私学団 体連合会、教育関係機 関等
務	教 育 年 報	前年度の県教育行政の実績	1	A 4	218	140	市町村教委、教育関係 機関等
課	ふ く し ま 教育ニュース	県教育委員会の教育行政施 策、実績、事業のお知らせ 等	2	A 4	4	第 56 号 225,000 第 57 号 225,000	県内公立学校の全保 護者・教職員、教育関 係機関等
福利課	ふ く し ま 福 利 だ よ り	教職員の福利・厚生事業の 紹介等	4	A 4	16 12	各 22,500	全教職員(5月、7月) 全教職員(11月、2月)
教育課	社 会 教 育	社会教育に関する情報、活 動状況の取りまとめ	1	A 4	10	_	Webサイトに掲載
	子どもが作る地場 産物活用健康レシピ	「ふくしまっ子ごはんコン テスト」で最優秀賞を獲得 した作品を掲載	1	A 4	2	150,000	学校、福島県食育応援 企業団
健康教育課	元気大賞BOOK	各校での体力向上に向けた 取組の紹介	1	A 4	91	900	学校、関係機関
育課	オリパラ教育成果 報 告 冊 子	オリパラ教育推進校の取組 の紹介	1	A 4	14	8, 000	学校、関係機関
	なわとびコンテスト チ ラ シ	なわとびコンテストの内容 等の周知	1	A 4	1	8,000	学校、関係機関
	要覧	教育センターについての沿 革、設置の趣旨、組織、予 算、事業内容を掲載	1	A 4	20	160	教育関係機関等
教 育	所報ふくしま「窓」	教育関係者の提言や県内教 員の教育研究等についての 紹介及び教育センターから の案内	2	A 4	8	_	Webサイトに掲載
セン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	研 究 紀 要	研究の成果をとりまとめて 刊行し、本県学校教育の向 上に資する	1	A 4	86	1,000	学校、教育関係機関等
<i>у</i> 	リーフレット	小・中学校初任者研修 メンター方式による校内研 修について Vol. 2	1	A 4	4	2,000	学校、教育関係機関等
	リーフレット	児童生徒の資質・能力を育 むカリキュラム・マネジメ ントについて	1	A 4	4	4,000	学校、教育関係機関等
特	リーフレット	事業内容・研修講座名等	1	A 5	4	100	来所者 Webサイトに掲載
特別支援教育センター	所報 特別支援教育	センターの取組や国内外の 教育動向等	1	A 4	30	200	関係機関
教育セン	要覧	沿革、事業体系、事業概要、 施設・設備	1	A 4	15	50	関係機関
タ 	研 究 紀 要	調査研究・教育研究及び長 期研究員の個人研究の成果 報告	1	A 4	70	120	関係機関 Webサイトに掲載

課·所 ·館名	広報誌・紙名	内 容	発行 回数	判	ページ	発行部数	配布対象
	館報あづま	図書館業務の広報	1	A 4	6	500	図書館・関係機関
図 書 館	福島県立図書館 要 覧	県立図書館の概況	1	A 4	22	_	Webサイトに掲載
	福島県郷土資料情 報	郷土文献の研究情報誌	1	A 4	57	100	図書館・関係機関 Webサイトに掲載
	県立美術館年報	前年度の事業実績	1	A 4	56	500	関係機関
美 術	ミュージアムカ レンダー	年間事業紹介	1	В 5		32,000	関係機関、来館者等
館	美術館ニュース ART INFORMATION	企画展・普及事業等の案内	6	A4三折		各 11,000	関係機関、来館者等
	研 究 紀 要	学芸員の調査、研究成果の 報告	1	В 5	79	600	関係機関
	県立博物館年報	前年度の事業実績	1	A 4	103	400	関係機関
博	県立博物館紀要	学芸員の調査、研究成果の 報告	1	A 4	135	500	関係機関
物	広報紙なじょな	行事予定、企画展案内、講 演要旨等	6	A2四折	4	各 20,000	学校、関係機関
館	企画展ポスター・リーフレット	企画展2回分・次年度企画 展1回分	3	ポスターB 2 リーフレットA4 A3変形二折		8, 100 105, 000 50, 000	学校、関係機関 関係機関、来館者等
	年間催し物案内	主催行事などの紹介	1	220×400 観音折り		45,000	関係機関、来館者等
自	企画事業案内 (郡 山)	企画事業内容、実施期日、 対象等	1	A 4	1	_	Webサイトに掲載
然 の	リーフレット (会 津)	施設案内・プログラム紹介	1	A 4	4	_	Webサイトに掲載
家	し お ね (い わ き)	企画事業内容、実施期日、 対象等	1	A 4	4	1,900	関係機関
白文化	年 報	沿革、事業の概要、入館者 統計、予算等	1	A 4	34	500	関係機関
 	まほろん通信	イベントの内容、体験学習	4	A 4	4	各 4,000	関係機関、利用者等
館一	研 究 紀 要	学芸員の調査、研究成果の 報告	1	A 4	108	500	関係機関

6 記者発表及び資料提供(投げ込み)件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
記者発表	-	-	2	-	1	-	_	-	-	1	-	-	4
記者レクチャー	_	_	-	_	_	-	_	-	1	1	-	_	2
資料提供	25	27	18	31	25	28	36	36	39	49	66	103	483

7 教育フォーラム

(1) タイトル

令和3年度教育公聴会 「第7次福島県総合教育計画」中間整理について ~これからの福島の教育を考える~

(2) 主催

福島県教育委員会

(3) 目的

県民各層との対話を通して、多様化している県民の意向 を積極的かつ多角的に把握し、県民と一体となった開かれ た教育を推進するために実施した。

今年度は、福島県の教育行政の基本指針となる「第7次福島県総合教育計画」の策定に向け、中間整理についての意見を中学生、高校生、保護者代表、一般公募の方が教育委員、教育長、第7次福島県総合教育計画策定懇談会委員に発表した。

(4) 開催日時

中通り地区:令和3年8月16日(月)13:00~15:00 会 津地区:令和3年8月17日(火)13:00~15:00 浜通り地区:令和3年8月20日(金)13:00~15:00

(5) 会場

中通り地区:ビッグパレットふくしま及び各学校等

会 津地区:教育委員室及び各学校等 浜通り地区:教育委員室及び各学校等

(6) 開催形態

意見発表者による発表・質疑応答 ※オンライン開催

(7) 出席者

ア 中学生 7名

郡山市立第二中学校、白河市立表郷中学校、郡山支援 学校中等部、会津若松市立第三中学校、南会津町立舘 岩中学校、いわき市立湯本第二中学校、広野町立広野 中学校

イ 高校生 8名

福島西高校、安積高校、郡山萌世高校、会津学鳳高校、川口高校、小名浜海星高校、ふたば未来学園高校、相馬農業高校

- ウ 小・中・高・特別支援学校の保護者代表 9名
- 工 一般公募 2名
- 才 福島県教育委員会

浅川 なおみ (県教育委員会委員)

正木 好男 (県教育委員会委員)

吉津 健三 (県教育委員会委員)

成澤 勝蔵 (県教育委員会委員)

大村 雅惠 (県教育委員会委員)

鈴木 淳一 (県教育委員会教育長)

本田 伸雄 (政策監)

丹野 純一 (教育次長)

髙瀬 智美 (教育総務課長)

カ 第7次福島県総合教育計画策定懇談会委員

谷 雅泰 (国立大学法人福島大学副学長(座長))

黒川 佳子 (あさか開成高等学校長)

齋藤 雄一郎 (株式会社三和製作所代表取締役)

丹野 香須美(福島県文化財保護審議会委員)

8 「ふくしま教育の日」啓発推進事業

県民の教育に対する理解、関心を高め、学校教育、社会教育及び文化の充実、発展を期するため、平成15年3月にふくしま教育の日条例を制定し、ふくしま教育の日(11月1日)及びふくしま教育週間(11月1日~7日)を設けている。当該期間を含むその前後の期間において「教育の日」の趣旨にふさわしい取組が実施されるよう、市町村や関係機関に働きかけた。なお、新型コロナウイルス感染拡大を受け、大幅な予定変更等も想定されたため、福島県教育委員会ウェブサイトへの実施計画の掲載は見合わせた。

9 「県庁に みんなの声を 届けよう!」 プロジェクト

子どもたちの郷土愛を育み、将来の復興の担い手としての 意識を喚起することを目的として、子どもたちが知事や教育 長等の前で発表する機会を設けているが、新型コロナウイル ス感染症の感染拡大の影響等により中止した。

第5節 調査統計

令和3年度において実施した調査統計事業は、次のとおりである。

1 学校統計要覧

令和3年5月1日現在で調査した「学校基本調査」(指定統計 13 号)の調査結果及び県独自に実施している進路状況等に関する調査結果に基づき、学校数、児童生徒数、教職員等の基本的事項や県内の中学生・高校生の進路状況等を収録した「学校統計要覧」を作成し、県教委ホームページで公開した。

2 地方教育費調査 (一般統計)

この調査は、令和2会計年度において、学校教育、社会教育、生涯学習関連における県及び市町村(教育事務組合を含む。)から支出された経費並びに授業料等の収入実態及び地方教育行政機関の組織等の状況を明らかにし、教育諸施策を検討・立案するための基礎資料を得ることを目的として文部科学省が実施したものである。

3 子供の学習費調査 (一般統計)

この調査は、子どもを公立または私立の学校に通わせている保護者が、子どもの学校教育及び学校外活動のために支出した経費並びに世帯の年間収入の実態をとらえることを目的に文部科学省が実施したものである。

4 進路状況等に関する調査

この調査は、中学校、義務教育学校及び高等学校生徒の進路希望及び卒業後の状況を調査し、進路指導及び高等学校の

適正配置計画並びに課程・学科等の整備計画の基礎資料を得ることを目的とした県単独調査である。

5 社会教育調査(基幹統計)

この調査は、社会教育行政に必要な社会教育に関する基本 的事項を明らかにすることを目的として、文部科学省が実施 したものである。

第6節 教職員の給与

令和3年度の教職員の給与改定については、令和3年10月7日の県人事委員会給与勧告に基づき、諸手当について、令和3年11月県議会臨時会及び令和4年2月県議会定例会において、給与条例の一部改正が提案され、議決・公布された。その概要は、次のとおりである。

1 諸手当関係

(1) 通勤手当(令和4年4月1日適用)

自動車等交通用具使用者の手当額が次のとおり改められた。

片道	ÍO		手当額
自動車	重等の	自動車	自動車以外の原動
使用	距離	日劉里	機付きの交通用具
2km 以上	4km 未満	2,600円	2,000 円
4km 以上	6km 未満	3,900円	2,000円
6km以上	8km 未満	5, 300 円	2,700 円
8km 以上	10km 未満	6,600円	3,300 円
10km 以上	12km 未満	7,900円	4,000 円
12km 以上	14km 未満	9, 200 円	4,600 円
14km 以上	16km 未満	10,500円	5,300円
16km 以上	18km 未満	11,900円	6,000円
18km 以上	20km 未満	13, 200 円	6,600 円
20km 以上	22km 未満	14,500円	7,300 円
22km 以上	24km 未満	15,800円	7,900 円
24km 以上	26km 未満	17, 100 円	8,600円
26km 以上	28km 未満	18,500円	9,300円
28km 以上	30km 未満	19,800円	9,900円
30km 以上	32km 未満	21, 100 円	10,600 円
32km 以上	34km 未満	22, 400 円	11,200円
34km 以上	36km 未満	23,700 円	11,900円
36km 以上	38km 未満	25, 100 円	12,600 円
38km 以上	40km 未満	26, 400 円	13, 200 円
40km 以上	45km 未満	29, 300 円	14,700 円
45km 以上	50km 未満	32, 100 円	16, 100 円
50km 以上	55km 未満	34,900 円	17,500円
55km 以上	60km 未満	37, 300 円	18,700 円
60km 以上	65km 未満	39, 400 円	19,700円

片道の		手当額
自動車等の	力私士	自動車以外の原動
使用距離	自動車	機付きの交通用具
65km 以上 70km 未満	42,500円	21, 300 円
70km 以上 75km 未満	45,500円	22,800円
75km 以上 80km 未満	48,500円	24, 300 円
80km 以上 85km 未満	51,600円	25,800 円
85km 以上 90km 未満	54,600 円	27, 300 円
90km 以上 95km 未満	57,600円	28,800円
95km 以上	60,700円	30, 400 円

(2) 期末・勤勉手当(令和3年12月1日適用)

支給割合が次のとおり改められた。

◎一般職員

	区分	6月期	12月期	年間支	給割合
改正前	期末手当	1.25 ケ月	1.25 ケ月	2.50 ケ月	計
	勤勉手当	0.95 ケ月	0.95 ケ月	1.90 ケ月	4.40 <i>ケ</i> 月
改正後(3年度)	期末手当	1.25 ケ月	1. 10 ケ月	2.35 ケ月	計
	勤勉手当	0.95 ケ月	0. 95 ケ月	1.90 ケ月	4.25 <i>ケ</i> 月
(4年度)	期末手当	1. 175 ケ月	1. 175 ケ月	2.35 ケ月	計
	勤勉手当	0. 95 ケ月	0. 95 ケ月	1.90 ケ月	4.25 <i>ケ</i> 月

◎特定幹部職員

	区分	6月期	12月期	年間支給割合	
改正前	期末手当	1.05 ケ月	1.05 ケ月	2.10 ケ月	計
	勤勉手当	1.15 ケ月	1.15 ケ月	2.30 ケ月	4.40 ケ月
改正後	期末手当	1.05 ケ月	0.90 ケ月	1.95 ケ月	計
(3年度)	勤勉手当	1.15 ケ月	1.15 ケ月	2.30 ケ月	4.25 ケ月
	期末手当	0.975 ケ月	0.975 ケ月	1.95 ケ月	計
(4年度)	勤勉手当	1.15 ケ月	1.15 ケ月	2.30 ケ月	4.25 ケ月

第7節 附属機関等

1 福島県社会教育委員の会議

根拠法令

社会教育法 (昭和 24 年法律第 207 号) 第 15 条並びに福島県社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期に関する条例 (昭和 24 年福島県条例第 56 条)

目的

社会教育に関する諸計画を立案するとともに教育委員会の諮問に応じ、意見を述べたり必要な研究調査を行ったりし、社会教育に関して教育長を経て教育委員会に助言する。

(1) 福島県社会教育委員

任期 令和2年6月20日~令和4年6月19日

区分	氏 名	役 職 名	備考
学校教育関係者	小林 雄	小学校長会(大玉村立玉井小学校長)	
	土屋 好二	中学校長会(白河市立白河南中学校長)	
	味原 正美	高等学校長協会(福島県立会津学鳳高等学校長)	
社会教育関係団体	佐藤 義孝	福島県公民館連絡協議会会長	
の関係者	中島 功	福島県市町村社会教育委員連絡協議会顧問	
	田代 悦子	福島県PTA連合会母親代表理事	
	齋藤 七重	福島県婦人団体連合会副会長・理事	
	山岸 敦子	ガールスカウト福島県連盟長	
	齋藤 雄一郎	福島県商工会連合会	副議長
	佐藤 靖弘	一般社団法人福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会理事長	
家庭教育関係者	星 尚子	福島県家庭教育インストラクター連絡協議会理事	
学識関係者	木暮 照正	福島大学地域創造支援センター教授	議長
	前川 直哉	福島大学教育推進機構高等教育企画室特任准教授	
	本多 環	福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任教授	
公募	千葉 登美子	NPO法人ふくしま震災孤児・遺児をみまもる会	
	須藤 基子	鏡石町教育委員会学校教育相談員	

(2) 定例会の開催

- ア 第1回定例会
- (ア) 日時 令和3年10月7日(木) ※オンライン会議
- (イ) 内容
 - a 報告事項

令和3年度社会教育に関する主要施策・事業及び 進捗状況について

b 審議事項

本県における社会教育推進の在り方について

- イ 第2回定例会
- (7) 日時 令和4年2月24日(木) ※オンライン会議
- (イ) 内容
 - a 報告事項

令和3年度社会教育関係事業報告について 令和4年度社会教育関係主要施策・事業(案)につ いて

b 審議事項

本県における社会教育の在り方について

2 福島県文化財保護審議会

(1) 福島県文化財保護審議会委員

任期 令和3年4月1日~令和5年3月31日

氏	名	所 属 等	担 当 分 野	備考
阿部	俊夫	(元)郡山女子大学短期大学部准教授・地方史研究協議会	古文書・歴史資料	副会長
荒木	志伸	山形大学基盤教育院准教授・東北史学会・日本考古学協会	考古資料・史跡・埋蔵文化財	
歌川	史哲	いわき市アンモナイトセンター研究員・日本古生物学会	天然記念物(地質鉱物·古生物)	
		日本地質学会		
遠藤	ゆり子	淑徳大学教授・東北史学会・日本古文書学会	古文書(中世)・書跡・典籍	
		東国戦国史研究会・地方史研究協議会・歴史学研究会		
狩野	勝重	(元)日本大学教授・工学博士・日本建築学会・	建造物・伝統的建造物群	
		伝統建築文化推進協議会・文化財景観保全調査室(個人事務所)		
佐藤	琴	山形大学学術研究院准教授・美術史学会・国際浮世絵学会	絵画	
鈴木	俊行	公益財団法人福島県都市公園・緑化協会福島空港公園事務所長・	天然記念物(植物)	会 長
		樹木医学会・日本造園学会・日本桜学会		
髙橋	あけみ	仙台市博物館副館長・美術史学会・漆工史学会・茶の湯文化学会	工芸品・染織	
竹原	明秀	岩手大学教授・日本生態学会・植生学会・日本植物学会	天然記念物(植生)	
丹野	香須美	東北福祉大学兼任講師・いわき市文化財保護審議会委員・	有・無形民俗文化財	
		広野町文化財保護審議会委員・日本民俗学会・		
		日本社会科教育学会・福島県民俗学会		
辻	秀人	東北学院大学教授・日本考古学協会・福島県考古学会・	考古資料・史跡・埋蔵文化財	
		全日本博物館学会		
塘	忠顕	福島大学教授・日本動物学会・日本昆虫学会・日本発生生物学会	天然記念物 (動物)	
藤井	英二郎	千葉大学名誉教授・日本庭園学会・日本造園学会	史跡・名勝(庭園)	
守谷	早苗	東北史学会・国史談話会・福島県史学会	歴史資料	
若林	繁	(元)東京家政大学教授・美術史学会	彫刻	

(2) 会議

- ア 第1回審議会
- (ア) 期日 令和3年9月13日(月)
- (4) 場所 福島県西庁舎3階 教育委員室
- (ウ) 内容
 - a 福島県指定文化財候補諮問案件等の審議
 - b 報告事項

イ 第2回審議会

- (ア) 期日 令和4年2月7日(月)
- (イ) 場所 福島県西庁舎3階 教育委員室
- (ウ) 内容
 - a 福島県指定文化財候補諮問案件等の審議
 - b 新たな県指定文化財の候補について
 - c 県指定文化財の解除について

第8節 市町村教育委員会

1 概要

本県の市町村教育委員会数は、令和3年5月1日現在、13市46町村1組合の計60である。

県教育委員会は、市町村教育委員会連絡協議会、都市教育長協議会、町村教育長協議会等との密接な連絡、連携のもとに、教育行政の適正な事務の執行と管理に努めている。

2 組織

令和3年5月1日現在、県内各市町村教育委員会の委員長及び教育長は次のとおりである。

〒和3年3月1日現住、	崇四台川町刊教	月安貝云の安貝
教育委員会名	職務代理者	教 育 長
県北(8)		
福島市	佐藤 玲子	古関 明善
伊達郡川俣町	高橋 友憲	佐久間裕晴
伊達市	菅野千惠子	菅野 善昌
伊達郡桑折町	柴田 宣広	会田 智康
伊達郡国見町	高橋 幸子	菊地 弘美
二本松市	佐藤 英之	丹野 学
安達郡大玉村	伊藤 忠和	佐藤 吉郎
本宮市	谷 明子	松井 義孝
県中(12)		
郡山市	阿部 亜巳	小野 義明
須賀川市	阿部 昭光	森合 義衛
岩瀬郡鏡石町	力丸 次雄	渡部 修一
岩瀬郡天栄村	小針 克彦	久保 直紀
石川郡石川町	郷隆	小玉 陽彦
石川郡玉川村	大木 孝行	鈴木 文雄
石川郡平田村	遠藤 嘉行	有賀 真道
石川郡浅川町	近藤 源悦	真田 秀男
石川郡古殿町	矢内 忠徳	渡邊 宏文
田村市	渡邊 世子	飯村 新市
田村郡三春町	渡辺 勉	添田 直彦
田村郡小野町	先﨑 慎也	(空席)
県南(9)		
白河市	高橋 顕	芳賀 祐司
西白河郡西郷村	勝又千賀子	鈴木 且雪
西白河郡中島村	長田 富雄	面川 三雄
西白河郡矢吹町	藤井 義男	鈴木 健生
西白河郡泉崎村	草野 太朗	鈴木 一正
東白川郡棚倉町	八槻 浩子	荒川 文雄
東白川郡塙町	大縄 剛	秦 公男
東白川郡矢祭町	佐川 幸信	片野 宗和
	122/11	

- X + (a)	, ,	
会津(13)		Π
会津若松市	松本健男	寺木 誠伸
耶麻郡磐梯町	宮森 優治	(空席)
耶麻郡猪苗代町	小檜山清一郎	宇南山忠明
喜多方市	荒明恵美子	大場 健哉
耶麻郡北塩原村	斎藤 弘幸	鈴木 力雄
耶麻郡西会津町	平野マチ子	江添 信城
河沼郡会津坂下町	井関 栄一	鈴木 茂雄
河沼郡湯川村	遠藤 弘	佐原 健一
河沼郡柳津町	鈴木 礼	神田 順一
大沼郡会津美里町	小関れい子	(空席)
大沼郡三島町	阿部 和彦	佐藤 孝信
大沼郡金山町	長谷川恵一	滝沢 敬樹
大沼郡昭和村	齊藤加津代	安藤 哲朗
南会津(5)		
南会津郡南会津町	渡部 謙一	星 英雄
南会津郡下郷町	白石 光史	湯田 嘉朗
南会津郡檜枝岐村	平野 公樹	平野 好道
南会津郡只見町	菅家 貞子	渡部 公三
南会津地方広域市町村圏組合	湯田 嘉朗	星 英雄
相双(12)		
相馬郡新地町	高崎 義典	佐々木孝司
相馬市	宗形 明子	福地 憲司
南相馬市	渡辺 金作	大和田博行
相馬郡飯舘村	佐藤 真弘	遠藤 哲
双葉郡浪江町	水谷 由克	笠井 淳一
双葉郡葛尾村	東海林幸敏	小野田敏之
双葉郡双葉町	山本眞理子	舘下 明夫
双葉郡大熊町	松岡 保夫	木村 政文
双葉郡富岡町	鈴木 文子	岩崎 秀一
双葉郡川内村	井出 裕子	秋元 正
双葉郡楢葉町	宇佐神正道	青木 洋
双葉郡広野町	渡辺 昇	根本 修行
		I
いわき市	馬目順一	水野 達雄
		l .

3 令和3年度市町村教育委員会援助指導の概要

県教育委員会は、市町村教育委員会教育長会議、新任教育 委員研修会を開催して助言指導を行うとともに、教育行政関係 の諸資料等を配布して県内市町村教育委員会への援助に努めた。

(1) 令和3年度福島県市町村教育委員会教育長会議

ア 主催 福島県教育委員会

イ 期日 令和3年4月12日(月)

ウ 会場 本庁舎5階 正庁

工 出席者 市町村教育委員会教育長 58 名

才 内容

令和3年度教育庁各課(室)・所の重点施策の説明

(2) 令和3年度福島県市町村教育委員会新任教育委員研修会

ア 主催 福島県市町村教育委員会連絡協議会

福島県教育委員会

イ 期日 令和3年11月17日(水)

ウ 会場 本庁舎5階 正庁

エ 参加者 令和2年11月18日以降に就任された委員及 び、それ以前に就任し未参加の委員23名

才 内容

○講話

・演題 「教育委員に期待するもの」

·講師 福島県教育委員会教育長 鈴木 淳一

○講話

・演題 「教育委員に求められる構えと職責」

· 講師 元福島県市町村教育委員会連絡協議会副会長

藤田 克彦

○講義

・演題 「教育委員会の組織と運営について」

·講師 福島県教育庁職員課管理主事 高橋 哲郎

第9節 職員団体との話合い

令和3年度における「福島県教職員組合」「福島県高等学校 教職員組合」「福島県立高等学校教職員組合」「福島県学校事務 労働組合」との話合いのうち、主なものは次のとおりである。

1 福島県教職員組合

(1) 令和3年4月27日

ア 退職手当の減額措置について

イ 再任用教諭の賃金・諸手当・労働条件の改善について

ウ 公務貢献制度昇給の年齢制限について

エ 高速道路の利用基準について

オ 臨時的任用の着任状況について

カ 代替者措置及び震災復興加配について

キ 多忙化解消について

ク 特別支援教育の現状と問題点について

(2) 令和3年11月5日

ア 人事委員会勧告等について

イ 不妊治療休暇について

ウ 育休代替職員の確保について

エ 学校事務職員の初任者の実務研修について

オ 再任用職員の処遇改善について

カ 教職員の多忙化解消について

キ 校務支援システムについて

ク 同一疾病での病気休暇の取得要件について

(3) 令和3年11月17日

ア 人事委員会勧告等について

イ 再任用主任主査について

ウ 育休代替職員の確保について

エ 再任用制度について

オ 学校事務職員の初任者の実務研修について

カ 教職員の多忙化解消について

キ 勤務時間の客観的な把握について

ク アクションプランⅡと小学校の特設クラブについて

ケ 特別支援学級の1学級あたりの人数について

2 福島県高等学校教職員組合

(1) 令和3年4月28日

ア 県立高等学校改革計画について

イ 特別支援教育の環境整備について

ウ 充実した教育環境について

エ 教職員の諸手当について

オ 教職員の多忙化解消について

カ 教員免許更新について

キ 休暇・休業制度について

(2) 令和3年11月4日

ア 月例給及び期末・勤勉手当について

イ 県立高等学校改革前期計画について

ウ 高校及び特別支援学校の教育振興・充実について

エ 特別支援教育の環境整備について

オ 児童生徒の充実した教育環境について

カ 定年延長について

キ 高速道路利用について

(3) 令和3年11月18日

ア 高校及び特別支援学校の教育振興・充実について

イ 児童生徒の充実した教育環境について

ウ 定年延長について

エ 諸手当について

オ 多忙化解消及び勤務環境の改善について

カ 休暇・休業制度について

キ 特別支援教育の環境整備について

3 福島県立高等学校教職員組合

(1) 令和3年4月28日

ア アクションプランⅡと土曜講座について

イ 振休の取得について

ウ 多忙化解消について

エ 特別支援教育について

オ 人事交流について

カ ハラスメントに関する対応について

キ エアコンの費用負担について

(2) 令和3年11月4日

- ア 人事委員会勧告等について
- イ 学校施設について
- ウ ハラスメント防止について
- エ 病気休暇の運用について
- オ 県立高校改革について
- カ 多忙化解消について
- キ 職場環境の改善について
- ク 震災に係る教育について

(3) 令和3年11月18日

- ア 人事委員会勧告等について
- イ 職場環境の改善について
- ウ 人事異動について
- エ 震災に係る教育について
- オ 多忙化解消について

4 福島県学校事務労働組合

(1) 令和3年4月27日

- ア 学校事務の共同連携と主任主査の拡大について
- イ 公務貢献について
- ウ 定年延長について
- エ 事務強化加配等について
- オ 再任用職員の任用等について

- カ 学校事務職員の多忙化解消について
- キ 任期付職員・臨時的任用職員について
- ク 超過勤務手当について

(2) 令和3年11月5日

- ア 人事委員会勧告等について
- イ 主任主査の昇任について
- ウ 公務貢献について
- エ 定年延長について
- オ 再任用職員について
- カ 共同連携の業務負担軽減について
- キ 学校事務職員の採用年齢の上限引き上げについて
- ク 任期が3年未満で採用された任期付職員について
- ケ 支給要件を満たす旅費の一部未払いについて
- コ 標準法定数に満たない配置状況について

(3) 令和3年11月17日

- ア 人事委員会勧告等について
- イ 赴任旅費の着後手当について
- ウ 定数関係の確認について
- エ 再任用職員及び任期付職員の任用等について
- オ 再任用短時間勤務の労働時間について
- カ 年休の繰越について
- キ 事務職員の超勤及び業務範囲について

第 10 節 審査請求事件及び訴訟事件

1 審査請求事件

令和4年3月31日現在、審査請求事件として審理中のものはない。

2 訴訟事件

令和4年3月31日現在、訴訟事件として係属中のものは1件であり、その概要及び進行状況等は下表のとおりである。

請求事件名	請求年月日	請求の内容	請求者	備考
安全な場所で教育を受け る権利の確認等請求控訴 事件	令 3. 3.15	安全な場所で教育を受けることができ る権利の確認等	県内住民 多数	係属中

第11節 公益法人等の指導等並びに公益信託の状況

1 公益法人等

令和4年3月31日現在、県教育委員会の所管に属する公益 法人等は49法人である。

各法人から事業報告書・収支決算書、事業計画書、収支予 算書等の提出を求めた。

法人ごとの内訳は下表のとおり。

法人種別	所管する 法 人 数	令和3年度に公益法人又は 一般法人に移行した法人数
公益財団法人	25	0
公益社団法人	2	0
一般財団法人	18	0
一般社団法人	3	0
特例民法法人	1	_
計	49	0

2 公益信託

令和4年3月31日現在、県教育委員会の所管に属する公益 信託は3件である。

なお、令和3年度新たに引き受けを許可した公益信託はない。

第12節 表彰及び叙勲

令和3年度教育・文化関係表彰式は、11月1日(月)とうほう・みんなの文化センター、令和4年2月3日(木)キョウワグループ・テルサホールにおいて、それぞれ行われる予定であったが、どちらも新型コロナウイルス感染拡大のため中止となった。

また、文部科学大臣による地方教育行政功労者表彰式は、 10月27日(水)文部科学省講堂、また、教育者表彰式は12月 17日(金)文部科学省講堂において行われた。

1 教育・文化関係表彰

(1) 地方教育行政功労者(5名)

(前	j)伊達市教育委員会委員	髙野	保夫
(前	ī)二本松市教育委員会委員	枡	智美
	郡山市教育委員会教育長	小野	義明
(前	ī) 矢吹町教育委員会委員	水戸	勘十
	新地町教育委員会教育長	佐々木	术孝司

(2) 学校教育功労者(15名)

福島市立福島第三小学校長	佐藤	秀美
福島市立福島第一中学校長	佐藤	浩哉
二本松市立二本松南小学校長	佐藤	則之
須賀川市立第一小学校長	永瀬	功一
会津若松市立謹教小学校長	石本	浩一
耶麻郡猪苗代町立猪苗代小学校長	秦	尚志
南会津郡南会津町立田島小学校長	高橋	弘之
いわき市立中央台東小学校長	林	和樹
いわき市立小名浜第一小学校長	坂本	貴洋
いわき市立勿来第一中学校長	森	義彦
福島県立橘高等学校長	加藤	知道
福島県立安積黎明高等学校長	湯田	重哉
福島県立磐城高等学校長	吉田	強栄
福島県立磐城桜が丘高等学校長	佐竹	正徳
福島県立視覚支援学校長	橋本	淳一

(3) 社会教育関係

ア 社会教育功労者(3名)

(前)福島県立博物館長赤坂 憲雄郡山家庭教育を支援する会会長津田 智福島県婦人団体連合会副会長石川 美知

イ 功績顕著な団体・施設(3団体・3施設)

〈社会教育団体〉

福島市立飯野中学校父母と教師の会 郡山市立熱海小学校父母と教師の会

南会津郡南会津町立田島小学校父母と教師の会

〈社会教育施設〉

福島市三河台学習センター

国見町公民館

須賀川市大東公民館

(4) 文化財保護関係

ア 文化財保護功労者(2名)

三島町文化財保護審議会会長 (元)いわき市文化財保護審議会委員 木暮 幸雄

(5) 学校体育・学校保健関係

ア 学校保健功労者(3名)

(元) 双葉郡浪江町立津島小学校学校医 玉井 康裕(元) いわき市立上遠野小学校他学校医 葉田野 博

福島県立須賀川桐陽高等学校学校歯科医 大内 道男

イ 功績顕著な団体(1団体) 飯豊地区安全ボランティア

(6) へき地教育関係

ア へき地教育功労者(1名)

田村市立瀬川小学校長

湯淺伸二朗

イ 功績顕著な団体(2団体) 耶麻郡猪苗代町立東中学校 南会津郡南会津町立舘岩中学校

(7) 特別支援教育関係

ア 特別支援教育功労者(1名)

福島県立いわき支援学校長

曽川 孝規

(8) 永年勤続関係

	小学校	中学校	県立学校	教育庁	計
校長	19	11	6		36
教頭、副校長	27	13	17		57
教員等	249	165	196		610
教育庁				22	22
計	295	189	219	22	725

(9) 特別功績者

- ア 児童・生徒(団体)の部(7団体)
 - 白河市立白河第一小学校特設器楽クラブ
 - 郡山市立郡山第一中学校合唱部
 - 郡山市立郡山第二中学校管弦楽部
 - いわき市立平第三中学校キャリア教育推進委員会
 - 福島県立郡山高等学校合唱部
 - 福島県立ふたば未来学園高等学校男子バドミントン部
 - 福島県立いわき光洋高等学校放送委員会

イ 優秀教職員の部(23名)

福島市立福島第三小学校 教 諭 浦山かおる 郡山市立金透小学校 教 諭 近藤 和哉 白河市立白河第三小学校 主幹教諭 伊藤 恭一 西郷村立熊倉小学校 教 永島 恵子 棚倉町立棚倉小学校 教 諭 小松 光恵 遠藤奈緒美 会津若松市立謹教小学校 教 諭 南会津町立桧沢小学校 教 藍 諭 蒲倉 いわき市立好間第一小学校 渡邊 佳子 養護教諭 伊達市立月舘学園中学校 教 諭 北 藍 二本松市立二本松第一中学校 教 諭 佐藤 祐子 田村市立船引中学校 教 諭 大東ゆかり 教 石川町立石川中学校 諭 小林 修 中島村立中島中学校 教 諭 上野 美紀 会津若松市立第一中学校 栄養教諭 渡部由布香 広野町立広野中学校 諭 西崎 仁 いわき市立中央台南中学校 教 諭 宮崎 美穂 郡山市立西田学園義務教育学校 教 諭 白井 孝拓 福島県立安積黎明高等学校 教 諭 根本 靖彦 福島県立白河旭高等学校 教 小澤 恵子 諭 福島県立会津学鳳高等学校 教 諭 菅家 奈未 福島県立会津学鳳高等学校 数 諭 武藤小夜子 福島県立小高産業技術高等学校 実習講師 鈴木 一郎 福島県立遠野高等学校 数 諭 鈴木 拓也

ウ 若手教職員奨励の部(2名)

相馬市立日立木小学校 教 諭 大田 洋平 福島県立福島工業高等学校 教 諭 鈴木 將仁

エ 優秀教職員(団体)の部(2団体)

棚倉町立棚倉小学校教職員

大熊町立熊町小学校、大野小学校、大熊中学校教職員

2 文部科学大臣表彰

(1) 地方教育行政功労者表彰(5名)

郡山市教育委員会委員 今泉 玲子 (前)南相馬市教育委員会委員 大石 力彌 金山町教育委員会委員 長谷川恵一 (前)国見町教育委員会教育長 岡崎 忠昭 (前)いわき市教育委員会教育長 吉田 尚

(2) 教育者表彰(3名)

福島市立福島第三小学校長佐藤 秀美福島市立福島第一中学校長佐藤 浩哉福島県立橘高等学校長加藤 知道

3 春・秋・高齢者叙勲、死亡叙位・叙勲

(1) 令和3年春の叙勲

ア 瑞宝小綬章

山/内壽太郎(教育功労 元福島県立磐城高等学校長) 近藤 猛 (教育功労 元福島県立橘高等学校長)

イ 瑞宝双光章

平田 州一(教育功劳 元福島市立福島第一小学校長) 関本 征司(教育功劳 元浪江町立浪江小学校長) 栗林 正樹(教育功劳 元白河市立白河第一小学校長) 野崎 修司(教育功劳 元福島市立三河台小学校長) 木幡 清明(教育功劳 元南相馬市立原町第二小学校長) 佐藤 玄(教育功劳 元会津若松市立謹教小学校長)

(2) 令和3年秋の叙勲

ア 瑞宝小綬章

杉 昭重(教育功労 元福島県立安積黎明高等学校長) 日下部文紀(教育功労 元福島県立相馬高等学校長) 玉川 一郎(教育功労 元福島県立郡山東高等学校長)

イ 瑞宝双光章

工藤 博(教育功労 元郡山市立芳山小学校長) 芳賀 忠夫(教育功労 元会津若松市立鶴城小学校長) 小野 俊夫(教育功労 元会津若松市立第二中学校長) 高梨 忍(教育功労 元南相馬市立原町第一中学校長) 堀川 利夫(教育功労 元相馬市立中村第一中学校長)

(3) 高齢者叙勲(令和3年4月1日~令和4年3月1日発令)

ア 瑞宝小綬章(教育功労)

鈴木 三雄 (元福島県立会津農林高等学校長) 菅野 一雄 (元福島県立相馬農業高等学校長)

イ 瑞宝双光章(教育功労)

大西 進 (元猪苗代町立東中学校長)
小野 恒夫 (元浅川町立浅川中学校長)
馬場 純 (元会津高田町立尾岐小学校長)
山野 宣夫 (元いわき市立磐崎中学校長)
小林喜代春 (元三島町立宮下中学校長)

齋藤 精二(元福島市立島川小学校長)

芳賀 末男 (元いわき市立平第四小学校長)

薄井 勇一(元矢吹町立中畑小学校長)

佐藤 光良(元原町市立大甕小学校長)

鈴木 進(元鮫川村立渡瀬小学校長)

古川 保夫(元会津坂下町立坂下小学校長) 渡部 芳加 (元飯舘村立上郷小学校長) 佐藤 啓二 (元会津坂下町立第二中学校長) 阿部 昭生(元福島市立岳陽中学校長) 坂本 善一(元棚倉町立棚倉小学校長) 志賀 三郎 (元いわき市立好間第一小学校長) 長谷川修二 (元会津本郷町立本郷第一小学校長) 平原 武男 (元白河市立白河第二小学校長) 芳昭 (元田島町立田島小学校長) 今野昭八郎 (元鹿島町立上真野小学校長) 佐久間英夫 (元福島市立湯野小学校長) 渡部 壯一 (元原町市立高平小学校長) 兼子 和男 (元磐梯町立磐梯中学校長) 塩 正守(元いわき市立小川中学校長) 仲井 政守(元いわき市立赤井小学校長) 中潟 崇雄(元福島市立清水小学校長) 半田 三郎 (元東和町立上太田小学校長) 深谷 巖(元古殿町立田口小学校長) 八巻 嘉男 (元白河市立東北中学校長) 伊東 圭一(元北塩原村立第一中学校長) 境野 啓二 (元福島市立野田中学校長) 八巻 信光 (元梁川町立堰本小学校長) 大槻 邦雄 (元相馬市立向陽中学校長) 押部 光男 (元金山町立本名小学校長) 給木 茂 (元安達町立渋川小学校長) 增子 一雄 (元郡山市立行健第二小学校長) 弓田 忠男 (元会津若松市立城北小学校長) 古関 良一(元福島市立平石小学校長) 難波 繼男 (元郡山市立安積第二中学校長) 西間木 清(元福島県立平商業高等学校長) 岡田 貞夫(元福島市立野田小学校長) 上遠野清志(元いわき市立小名浜第三小学校長) 佐藤 正良(元福島市立吉井田小学校長)

田村賢一郎(元西郷村立熊倉小学校長)

中山 一夫(元いわき市立御厩小学校長)

藤田 正雄 (元矢吹町文化財保護審議会会長)

仁(元塩川町立塩川小学校長) 三浦

青砥 照男 (元郡山市立永盛小学校長)

阿部 昌雄 (元富岡町立富岡第一小学校長)

中山 智夫(元船引町立船引中学校長)

二階堂正三(元いわき市立上遠野中学校長)

針金 作次 (元いわき市立小名浜第一小学校長)

水戸 昇(元喜多方市立第二中学校長)

(4) 死亡叙位・叙勲

《令和3年度》

ア 正五位

渡邊 貞綱 (元福島県立双葉高等学校長)

イ 従五位・瑞宝小綬章

佐藤 登彦 (元福島県立郡山高等学校長)

荘原 吉代 (元福島県立長沼高等学校長)

園部 進(元福島県立相馬農業高等学校長)

丹藤 茂 (元福島県立会津高等学校長)

ウ 従五位・瑞宝双光章

菅野 宏明 (元福島県立石川養護学校長)

岩部 一道(元郡山市立高倉小学校長)

エ 従五位

齋藤 久 (元福島県立福島商業高等学校長)

星 重良(元浪江町立浪江中学校長)

佐藤 重雄 (元福島県立盲学校長)

土屋 重憲 (元猪苗代町立猪苗代中学校長)

古川 保夫(元会津坂下町立坂下小学校長)

永山 理吉(元福島県立磐城農業高等学校長)

栗城 讓(元会津坂下町立第一中学校長)

石井 弘喜(元大越町立上大越小学校長)

大友 錬一 (元福島県立磐城高等学校長)

オ 正六位・瑞宝双光章

高橋 和行(元三春町立中郷小学校長)

猪越 勝芳 (元いわき市立長倉小学校長)

近藤 博之(元福島市立飯坂小学校長)

鈴木 季一(元船引町立船引小学校長)

芳賀 進(元会津若松市立一箕中学校長)

佐藤 茂夫 (元相馬市立向陽中学校長)

黒沼 淳子(元会津若松市立門田小学校長)

渡邉 智 (元いわき市立錦中学校長)

冨岡 光司 (元いわき市立白水小学校長)

吉田 直重(元郡山市立高野小学校長)

三浦 哲夫 (元福島市立北沢又小学校長)

星 佐益 (元会津坂下町立坂下小学校長)

千葉 榮 (元安達町立下川崎小学校長)

鈴木 充子 (元いわき市立勿来第一小学校長)

佐藤 敏夫 (元相馬市立大野小学校長)

山ノ内ワグリ(元会津若松市立東山小学校長)

遠藤 忠宏 (元本宮市立岩根小学校長)

鬒 理一(元福島市立清水中学校長)

渡部 清(元猪苗代町立翁島小学校長)

車田 政美(元石川町立石川小学校長)

片寄 秀雄(元いわき市立平第三小学校長)

カ 正六位

大越 弘 (元西会津町立新郷小学校長)

小川 盛夫 (元会津高田町立第二中学校長)

渡邉 秋男 (元郡山市立日和田小学校長)

立川 光平 (元喜多方市立熊倉小学校長)

松坂 昭造(元大玉村立大山小学校長)

獨鈷 元夫(元会津若松市立湊中学校長)

佐藤 徳重 (元いわき市立平第三小学校長)

佐藤 公基 (元福島市立蓬萊東小学校長)

長谷川和夫 (元会津若松市立第六中学校長)

昭(元下郷町立旭田小学校長) 馬場

佐藤 十次(元福島県立田村高等学校長)

猪狩 勝雄(元いわき市立中央台北中学校長)

須藤 信立 (元熱塩加納村立熱塩小学校長)

遠藤 松義 (元新地町立尚英中学校長)

小松 眞(元いわき市立平第五小学校長)

平野 長一(元会津坂下町立川西小学校長)

荒川 登 (元小高町立小高小学校長)

小井戸雅典 (元いわき市立平第三中学校長)

近藤 昌好(元西郷村立熊倉小学校長)

小栁 昭三 (元三春町立沢石小学校長)

國分 一夫 (元本宮町立本宮小学校長)

佐藤 學(元新鶴村立新鶴小学校長)

芳賀 忠夫(元会津若松市立鶴城小学校長)

キ 従六位・瑞宝双光章

金澤 隆夫 (元郡山市立金透小学校長)

荒 孝一(元相馬市立日立木小学校長)

草野 拓郎 (元いわき市立平第六小学校長)

遠藤 仁人(元泉崎村立泉崎第一小学校長)

但野 正博 (元鹿島町立鹿島小学校長)

ク 従六位

穗積 友大(元白河市立白河第一小学校長)

小野 賢男 (元いわき市立湯本第三中学校長)

金成 宗明 (元福島市立福島第三中学校長)

吉岡 榮一(元いわき市立平第一小学校長)

山本 毅(元いわき市立平第一小学校長)

西間木 薫 (元福島県立盲学校長)

ケ 正七位・瑞宝双光章

遠藤 功一(元相馬市立中村第一小学校長)

新田 一 (元いわき市立大浦小学校長)

髙木 仁(元いわき市立江名中学校長)

コ 正七位

鈴木 信光 (元福島市立福島第三小学校長)

サ 従七位・瑞宝単光章

羽田 晃 (元福島市立渡利中学校長)

第 13 節 奨学育英

1 福島県奨学資金

(1) 貸与金額

111 24 2 — 124				
区 分	貸与月額			
	国公立 自宅 自宅外	18,000 円 23,000 円		
高等学校	私 立 自宅 自宅外	30,000 円		
高等専門学校		18,000 円		
大学	国公立 私 立	35,000 円 40,000 円		
入学一時金 (H25~)	(一括貸与)	500,000 円		

(2) 令和3年度の貸与状況

ア 募集期間

(7) 在学採用

令和3年4月入学以降~6月30日

(4) 震災特例採用

令和3年5月1日~7月31日

イ 奨学生決定

(7) 在学採用

令和3年8月18日(高等学校)

令和3年8月18日 (大学・高等専門学校)

(4) 震災特例採用

令和3年9月1日

ウ 貸与状況

区分	継続貸与	新規貸与		計	
<u></u>		応募者	貸与者	ΞI	
高等学校	85 人	128 人	124 人	209 人	
(うち震災特例)	(0人)	(70人)	(70人)	(70人)	
大 学 高等専門学校	181 人	66 人	57 人	238 人	
大学等 入学一時金	_	27 人	24 人	24 人	
計	266 人	221 人	205 人	471 人	

2 福島県高等学校定時制課程及び通信制課程 修学資金貸与制度

(1) 貸与月額

定時制課程

1~4学年 14,000円

通信制課程

1~4学年 14,000円

(2) 令和3年度の貸与状況

学年別	定時制	通信制	計
1 年 生	0 人	0 人	0人
2 年 生	1人	0 人	1人
3 年 生	0 人	0 人	0 人
4 年 生	2 人	0 人	2 人
計	3 人	0人	3 人